

★「かならず守ろう 安全のきまり」～10月の生活目標～

4日後の運動会本番に向けて、子ども達は、応援練習や学年練習に汗を流しています。10月に入りましたが、例年よりも秋めいてくるのが遅く、まだまだ暑い中での練習となっています。子ども達は、心と体の疲れがピークではないかと思われます。



そんな余裕がない状態のときに、よくトラブルは起こります。昨年は、運動会の前後で登下校中のトラブル（けんか、けが、迷惑行為など）が増えました。

今年も、「歩道で追いかけてこをしたり、車道に出て車を止めたりして危ない」「横いっぱい広がって他の人の通行の邪魔になって迷惑」など、子ども達の気になる様子が見られます。疲れがたまり、忙しいときだからこそ、**落ち着いて生活する心がけ**が必要です。

★ハンドサインで知らせよう！～横断歩道の渡り方～

子ども達が「信号機の無い横断歩道」を渡っている様子を見ていて気になることがあります・・・

- 歩道の前で止まらない（走りながら横断歩道に侵入する児童もいます）
- 自分の目で安全を確かめていない
- 車が停まっているのに渡らない など

これでは、“**自分たちで地域の安心・安全を守っていく意識**”が不十分です。自分達で安全に気を付けながら横断歩道を渡れるようにならないといけません。

そこで今後は、信号機の無い横断歩道の渡り方として・・・

- ①横断歩道を渡る前に止まる。
- ②手を上げて渡る意思を車の運転手に伝える。（ハンドサイン）
- ③渡った後、または渡りながら車の運転手に頭を下げる。



を指導していきます。御理解と御協力をよろしくお願いいたします。